

**B**



**ILLUMINATI**  
e *BASTL INSTRUMENTS*

**DUAL USB LAMP DRIVER**

## **取り扱い説明書**

(株)アンブレラカンパニー

**[www.umbrella-company.jp](http://www.umbrella-company.jp)**

\* この取扱説明書は株式会社アンブレラカンパニーが正規に販売する製品専用のオリジナル制作物です。

無断での利用、配布、複製などを固く禁じます。

# BASTL INSTRUMENTS / **Illuminati**

## **USB light controller**

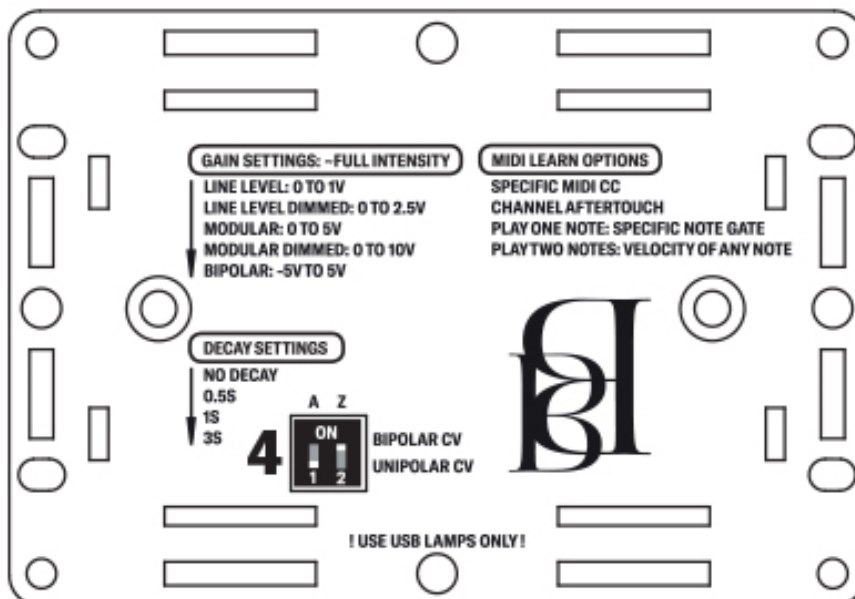
BASTL INSTRUMENTS の「**Illuminati**」（イルミナティ）は、オーディオ、CV、または MIDI のいずれかの信号を、光強度に変換する「**2 チャンネル USB ランプドライバー**」です。ミニジャック入力は、CV とオーディオの両方が入力可能で、信号のゲイン、ディケイ、インバート（反転）を調整することで、信号に対する望ましいライトの応答を実現できます。背面のミニスイッチを使用して、入力信号が負電圧にも反応するよう設定変更することも可能。更にさまざまな MIDI 情報（ノート、CC、アフタータッチ、ベロシティ）に関する視覚的に変換することもできます。

Illuminati は簡単に利用できるようマイクロ USB での電源供給が可能になっています。また光学的に結合された MIDI 入力は、グラウンドループの発生を防ぎます。エンクロージャーはネジでユーロロックケースに固定したり、タイラップや紐などで対象物に括りつけたりもできます。また、安定感のある平たいデザインになっているため、USB ランプスタンド/台座としても安定して使用できるようになっています。

## **Features**

- 2x 5V USB アウトプット
- 0.5 A のパワードロー
- 2x CV インプット
- CV インプットは 0 to 5V または -5 to +5V のレンジにスイッチで設定可能
- MIDI インプット
- 2x ミニ・マニュアル・ボタン
- 5V マイクロ USB インプット (電源供給専用)
- フレキシブル USB ライトなどの台座として安定した構造
- MIDI 経由のファームウェアアップデートに対応

# Description



# 1.USB power input

5V USB DC 電源に接続された標準のマイクロ USB ケーブルで本体に電力を供給します。電源は 500mA (0.5A)を供給できる必要があります。この USB ソケットは電源専用です(データ通信はできません！)。

# 2.USB outputs

Illuminati は、USB 定格の、USB ランプに電力を供給するように専用設計されています。合計で両方の出力に供給される最大電流は 500mA です。USB 出力は、32 kHz の PWM スイッチング周波数を介して可変の正電源を提供します。これはライトの輝度（ブライトネス、明るさ）の制御に最適です。

# ！ 警告 ！

推奨以外のデバイスを使用しないでください。機器の充電には適していません！

## USB ランプの選択

Illuminati で使用できる USB ランプはコントロールのないシンプルなランプです（またはコントロールユニットのない LED ストリップ）。

たとえば、IKEA で販売している JANSJÖLED USB ランプのようなランプを強くお勧めします。\*USB ランプは別売です！

<https://www.ikea.com/jp/ja/catalog/products/50291233/>

## 3. Mini-jack CV inputs

これらの入力はモノフォニック（左チャンネル）で、オーディオ信号、CV 信号、トリガー信号が入力できます。

## 4. CV switch

CV 入力を負の電圧に反応させたい場合には、背面の DIP スイッチをバイポーラ CV 位置（-5V~+ 5V）に設定します。バイポーラの LFO まやランダムなボルテージに対して特に役に立ちます。他のほとんどのアプリケーションでは、ユニポーラ CV モードの方が優れていると思います（オーディオ、トリガー、ユニポーラ LFO、シーケンサーなど）。



# 5.Buttons and parameters

ボタンを使用して、各チャンネルに3つのパラメーターを設定します。

## ■ ボタンを一回押す = Inversion

反転はボタンを1回押すことで設定されます（信号が供給されない場合、ボタンは単純なON / OFFスイッチとして機能します）。

## ■ ボタンをダブルクリック = Decay

ボタンをダブルクリックしてディケイタイムをの4つのオプション（ディケイなし、0.5秒、1秒、3秒）から切替可能です。これは、トリガー信号、またはドラムヒットを視覚化する場合に特に役立ちます。自然なフェードアウト曲線が生成され、古典的な電球効果をエミュレートします。また、オーディオ信号のラウドネスを視覚化する場合にも役立ちます。ディケイ設定ではエンベロープフォロワーのようになります。

## ■ 他のボタンとの長押し = Gain

ゲインは入力信号の増幅を行います。すなわちランプの強度設定とも言えます。ボタンAを押しながらボタンZを押すと、チャンネルAのゲインレベルの4つのオプションがトグル循環します（チャンネルZの場合も同様です）。

## ■ 1秒以上の長押し = 設定を示します

LED eys の項を参照

## ■ 5秒以上の長押し = MIDI ラーン

MIDI の項をを参照

## 6.LED eyes indication

LED アイ(MIDI 端子と USB 端子の間にある目の描画の LED) は、出力の現在の状態を示します。各チャンネルの設定を確認するのに役立ちます。ボタンの 1 つを 1 秒以上押し続けると、ボタンに近い方の LED アイが指定されたディケイタイムでディケイカーブをレンダリングします。ボタンはゲインの 4 つの異なる強度を表示します。

## 7.MIDI

MIDI 情報は Illuminati によってビジュアライズすることができます。これは、コンピューターに照明を制御させる最も簡単な方法かもしれません。どの MIDI メッセージを視覚化するかを設定するには、MIDI ラーン機能を使用します。ボタンを 5 秒以上押し続けて MIDI ラーンモードに入り、ボタンを押し続けます。LED アイが反応し始めます。イルミナティが応答する MIDI メッセージを送信すると、LED の目が数回点滅して、MIDI ラーンが成功したことを示します。

Illuminati が応答できる「MIDI ラーン」には様々なメッセージがあります。

### \*MIDI CC

特定の MIDI CC メッセージを送信して、Illuminati がそれに応答するようにします。

### \*MIDI ノート

Illuminati にメモを 1 つだけ送信します。Illuminati はこの特定のノートのノートオンとノートオフを視覚化します。

### \*MIDI ベロシティ

2 つのノートを同時に送信して、指定された MIDI チャンネルのノートのベロシティに Illuminati が応答するようにします。

### \*チャンネルアフタータッチ

チャンネルアフタータッチメッセージを送信して、強度を割り当てます。

# ★ファームウェア・アップデート

USB 電源を接続しながら、両方のボタンを押し続けます。

Illuminati は MIDI 更新モードで起動し、LED の目が 1 回反応し、ファームウェアアップローダーアプリからの MIDI SysEx メッセージの受信を待機します。

詳細については、製品の Web サイトを参照してください : [bastl-instruments.com](http://bastl-instruments.com)

1.アップローダーアプリをダウンロードしてインストールします :

<https://github.com/bastl-instruments/sysex-playback/releases/tag/v1.0.0>

2. .mid ファイルをダウンロード

<https://www.dropbox.com/s/wra15zs9p26diyv/illuminati.mid?dl=0>

3.MIDI インターフェースの MIDI OUT から Illuminati MIDI 入力に MIDI ケーブルを接続します

4.MIDI インターフェイスをコンピューターに接続します

5.両方のボタンを押しながら Illuminati を起動 (電源に接続)

6.アプリを起動し、アプリで illuminati.mid ファイルを選択してアップロードをクリックし、完了するまで待ちます

